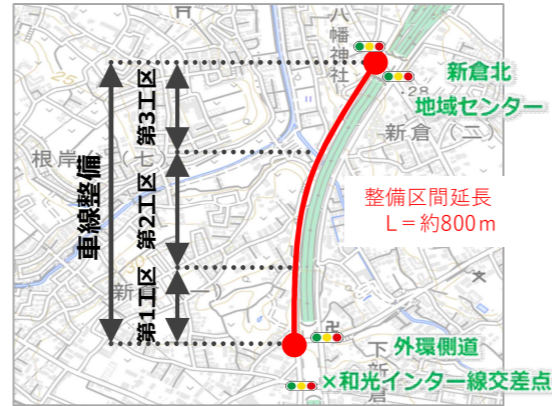


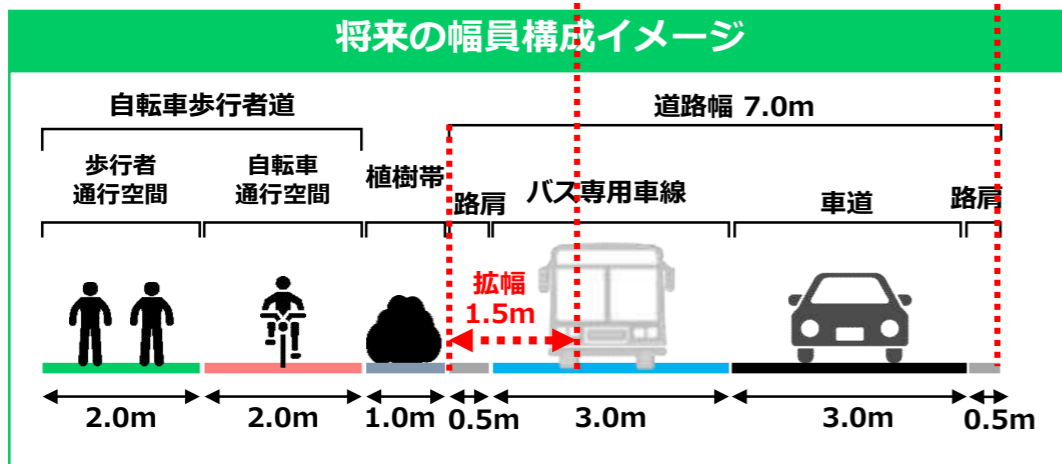
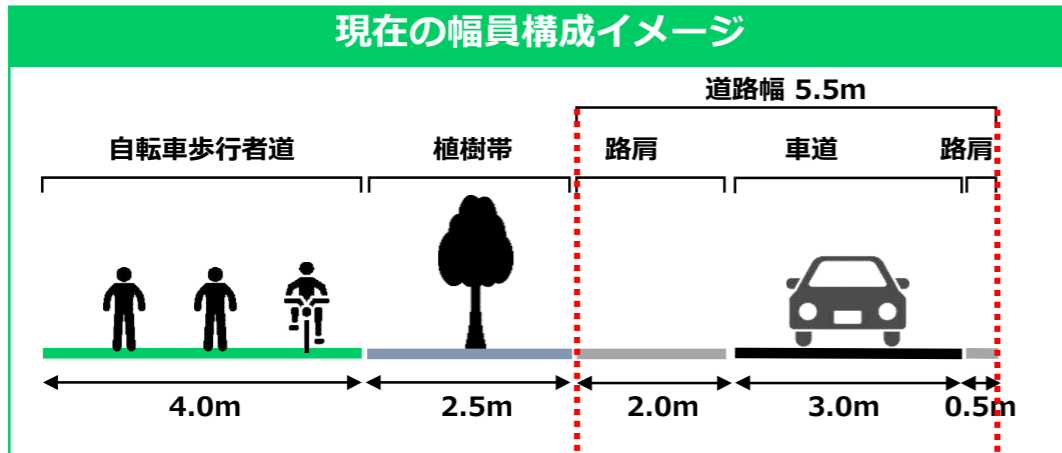
## 令和4年度はなにをするの？

今年度は「走行するための準備（整備）」として、約800mの区間に自動運転車両が走行する車線を整備します。

下の図の通り、もとの車道と植樹帯の一部をつかっただけの新たな車線を整備します。緑地はできるだけ残し、中低木に更新します。



【整備箇所図】

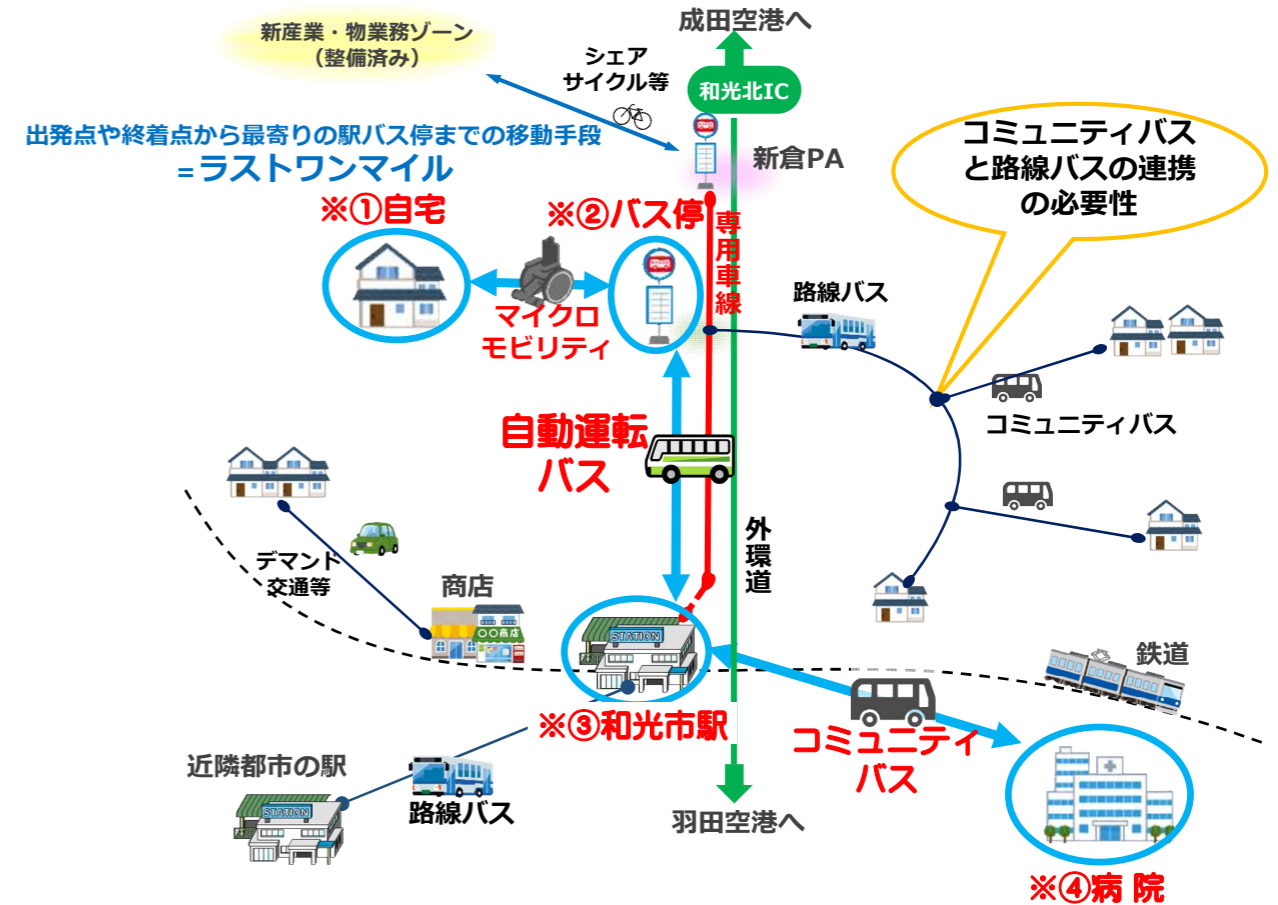


お問い合わせ：和光市役所 2階 公共交通政策室  
 ☎ 048-424-9135

## 『和光版MaaS』って何？

和光市では、高齢化社会に備えて「全ての市民の移動の自由」を確保するため、先進技術の導入を進め、地域公共交通の充実を推進しています。

情報通信技術の活用により、複数の移動手段（電車やバスなど）を組み合わせ、出発地から目的地までの移動について、「検索」「予約」「決済」を一括して行うサービスの提供を進めます。



### 【和光版MaaSによる移動例】

※MaaSによる移動例





## 自動運転による移動サービス？

移動のしやすさ向上には、公共交通の充実が必要です。  
しかし、将来の運転手不足が課題となっています。  
和光市では、来る運転手不足に備えて、

『**自動運転車両（バス）による移動サービス**』にも取り組んでまいります。

自動運転導入に向けて、国や埼玉県、本田技研工業、東武バスウエストなどの民間事業者と一緒に検討しています。

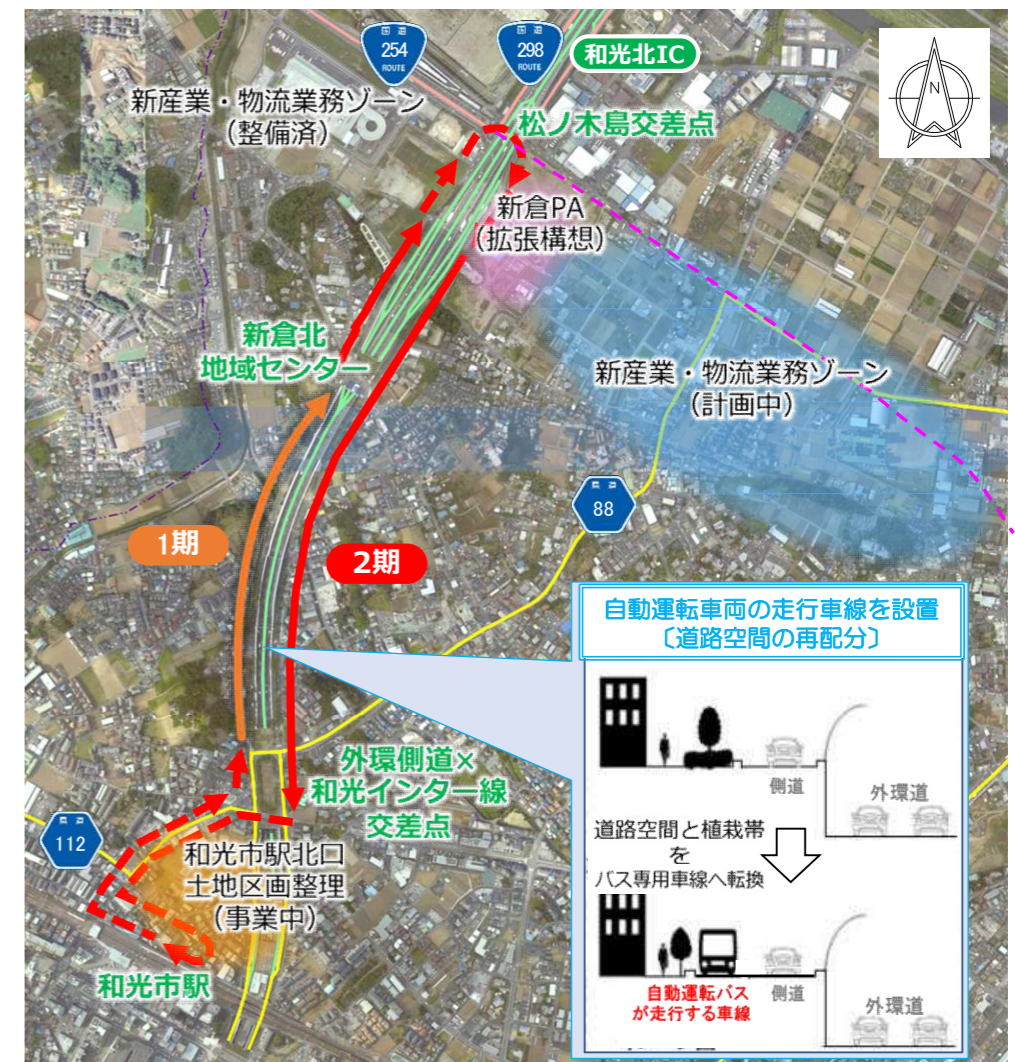


【整備・走行イメージ図】

## 自動運転バスってどこ走るの？

将来的には、市内各所で走行させる考えであります。  
まずは、和光市駅から市の北部の新倉PAまでの区間を循環走行する計画です。

安全に走行するための準備（道路整備）を1期と2期に分けて行い、準備が整い次第、試験走行した後に本格運用を始める予定です。



※赤点線のルートは検討中であり、変更する場合があります。

【走行ルート検討図】